

新展開

アトミスウェーブに国内有力ソフトメーカー参入、およびライセンス供給

サミー(株)

サミー(株)は、第41回アミューズメントマシショの初日となった9月11日、同社ブースのイベントステージにおいて、「アーケード用新プラットフォーム『ATOM SWAVE(アトミスウェーブ)』新作ソフト及び、国内有力ソフトメーカーの参入、ライセンス供給」についての発表を行った。

「ATOMSWAVE(以下・アトミスウェーブ)」は、サミーが展開しているアーケード用新プラットフォームで、「ハイクオリティ&ロープライス」をコンセプトとした製品を積極的に開発。既に「ドルフィンブルー」「デモリッシュユフィスト」などといったタイトルが稼働をはじめており、好評を博している。

サミーでは第41回アミューズメントマシショにおいて、アトミスウェーブ対応の新作ソフトとして「ギルティギア イスカ」「ネットセレクトサラリーマン金太郎」「新・三国戦紀 七星転生」「フォースファイブ」を展示。あわせて、アトミスウェーブをネットワークに接続することによる新たな遊びの提案「AMZONE」の概要などをイベントステージの大型スクリーンを使用し説明した。

アミューズメントの新たな潮流を感じさせる新機種、新展開に来場者たちは大いに興味を惹かれた様子だったが、中でも注目されたのがアトミスウェーブに対する国内有力ソフトメーカーの参入及びライセンス

供給について。同伴についてサミーは(株)SNKプレイモアの「アトミスウェーブ」対応ソフト供給、また(株)カプコンよりライセンス

が供給されることを発表。SNKプレイモアからは、同社の代表的格闘ゲーム「ザ・キング・オブ・ファイターズ」新作がアトミスウェーブ対応ソフトとして2004年春の稼働を目標に提供され、また「私立ジャスティス学園」「ヴァンパイア」「ストリートファイター」等多くの格闘ゲームファンを魅了するカプコンからのライセンス供給により、サミー、カプコン両社の持つコンテンツを使用した新作タイトル「SAMMY VS CAPCOM」(仮称)がアトミスウェーブに投入される予定となっている。



写真左から株式会社システムワークス・石渡大輔氏、サミー(株)・川村正広氏、(株)カプコン・船水紀孝氏、(株)SNKプレイモア・門脇章人氏

展示会

第10回プライズコラボレーションAMショーに共同出展

(株)エイコー/システムサービス(株)/(株)セガ/(株)タイトー

(株)エイコー、システムサービス(株)、(株)セガ、(株)タイトーの4社は、9月11〜13日に

催された「第41回アミューズメントマシショ」内に、出展小間数90の広大なスペースで共同出展を行った。また、同ショーに引き続き、9月16〜26日の期間、全国6都市で合同内見会「第10回プライズコラボレーション」を開催した。

昨年に続き2度目の共同出展となる同ショーでは、各社とも2004年1〜3月に発売される新作商品の展示・プレゼンテーションを積極的に行った。



恒例となった自社製品を揃えたプライズゲームのフリープレイには、今年も長い行列ができ、各ブースとも盛況を極めた

発表

「ナムコ・ナンジャタウン」の累計入園者数が1000万人を突破

(株)ナムコ

(株)ナムコは8月27日に、池袋・サンシャインシティにある「ナムコ・ナンジャタウン」の累計入園者数が、1996年7月6日のオープン以来1000万人を超えたと発表した。

「ナムコ・ナンジャタウン」の2001年度の年間入園者数は115万人であったが、「池袋餃子スタジアム」のオープン効果により、2002年度には197万人と過去最高を記録。さらに今年7月18日にアイスクリームフードテーマパーク「アイスクリームシティ」がオープンしたことで、

その勢いを加速させた。

同社の企画設計集団「チームナンジャ」が手掛けた「アイスクリームシティ」は、トルコ政府公認のドンドルマ職人による本物のパフォーマンスや、全国・全世界の体験&新感覚のアイスクリームが味わえるテーマパークとして、幅広い年齢層に好評を博している。オープン後1ヶ月間の利用者数は33万2000人、売上げは1億2700万円を記録。今年度の「ナムコ・ナンジャタウン」の年間入園者数目標の200万人も、上回る事が確実視されている。